

戸田ヶ原リポート

4% 「戸田ヶ原さくらそう祭り2023」を開催

温かい日差しの中、多くの人に来場いただき、満開のサクラソウや チョウジソウなどの野草を楽しんでもらうことができました。



キーホルダーづくりや切り紙などのブースも大盛況

子どもたちで賑やかなジャンボかるたコーナー

戸田ヶ原 さくらそう 展示会



今年もイオンモール北戸田・イオンスタ イル北戸田にご協力をいただき、イオン モール北戸田に、サクラソウのプランター と、戸田ヶ原自然再生事業のパネルなど を展示しました。また、戸田市役所1階 ロビーでも、同様の展示を行いました。



戸田ヶ原サポーターの皆さんと管理を行いました

サクラソウの花が終わり、ヨシやオギがすくすくと伸びている中、戸田ヶ原サポーターの皆さんと、保全管理作業を実施しました。

サクラソウ園では外来種のオオブタクサなどの抜き取りを行いました。野草園では、新しいサポーターの方にも参加いただき、ロープ柵の補修や野草の移植などを行いました。また、今見られる野草の解説を行い、みんな

で観察しました。



今後の活動予定(6月・7月)

\参加者募集中,

戸田ヶ原サクラソウ園

日時:6月20日(火)、7月18日(火)

9時~11時頃

内容:外来植物の抜き取り、

園路沿いのオギの管理など

戸田ヶ原野草園

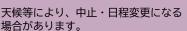
日時:6月27日(火)、7月25日(火)

9 時~ 11 時頃

内容:野草まわりの草刈り、

看板の設置など

■参加希望・お問い合わせは (公財) 戸田市水と緑の公社まで





戸田ケ原生きもの通信

イヌヌマトラノオが見ごろです



梅えウとヌオなる昔よりク見のト生に姿成とのであるとなるのかでありりのとはののはののはのはのはのはのはのはのはのはのはののはのである。他をある。

に例えたようです。NHK テレビ小説「らんまん」で話題の、牧野富太郎氏も、「獣の尾に似ているからトラノオだ」と説明しています。なお、この群生は、ヌマトラノオとオカトラノオやノジトラノオとの間にできた雑種と考えられています。

オオヨシキリの声が賑やかに

サクラソウ園では、4 月下旬ごろからオオヨシキリの元気 な声が聞こえています。オオヨシキリは、春から秋にかけ て訪れる夏鳥です。スズメより少し大きく、水辺に広がる ヨシ原などで生活し昆虫などを食べます。そして、ヨシや オギの茎におわん型の巣をつくり子育てをします。オスは、ヨシなどの先で「ギョギョシ、ギョギョシ」と大きな声で さえずり、縄張りを宣言します。この鳴き声は「行々子」という夏の季語として詠まれます。

周辺にはあまりヨシ原・オギ原がないため、サクラソウ園は重要な場所になっているのかもしれません。子育てが成功するよう、そっと見守ってください。



サクラソウ園でさえずるオオヨシキリ(5月撮影)

戸田ヶ原 サクラソウ園 ・ 戸田ヶ原野草園 アクセス



JR埼京線またはJR武蔵野線 武蔵浦和駅より「下笹目 行」バス乗車 「彩湖・道満グリーンパーク入口」 下車徒歩13分

JR埼京線 北戸田駅より tocoバス美笹循環乗車 「道満」下車徒歩12分



戸田ヶ原自然再生キャラクター とだみちゃん

戸田ヶ原自然再生 News Letter vol.65 2023年6月 発行:戸田市みどり公園課 tel.048-441-1800 内線319 (公財)戸田市水と緑の公社 tel.048-449-1550